

PIX4D  
MAPPER

# PIX4D mapper

空撮および地上で撮影した画像から  
オルソモザイク (正射投影画像)、  
ポイントクラウド (3次元点群データ)DSMを  
自動で作成できるスイス製のソフトウェアです。



## おもな利用分野

**測量**

マッピング  
写真測量  
鉱業

**建設**

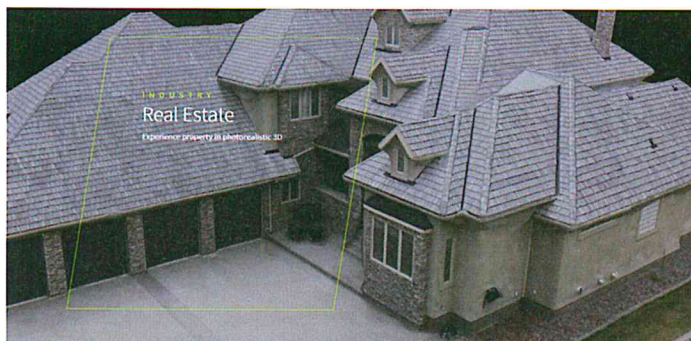
BIM  
Building Information Modeling  
土地造成  
検査

**農業**

リモートセンシング  
育成管理  
農地開拓

**不動産**

土地  
建物  
メンテナンス



## おもな特徴

空中・地上・斜め画像対応  
高速処理

UAVでの空中写真、地上撮影した画像や  
斜め画像も自動処理でオルソモザイクや  
3Dモデルなどの処理が可能です。

マルチビュー  
3Dインターフェース

処理前後に関わらず、あらゆる角度から  
プロジェクトを3Dで表示・編集が可能  
です。

2Dおよび3D表示の  
編集 & 改良

CAD編集ツールにより、すばやく簡単に  
シームラインやブレイクラインの編集が  
可能です。

**結果表示**

- 2D** オルソモザイク (GeoTIFF) ・ Google Tile (MKL,HTML)
- 3D** DSM (GroTIFF) ・ ポイントクラウド (LAS,LAZ,XYZ,PLY)
- オブジェクト出力 (DXF,SHP,KML)



DJI / SPREADING WINGS S900

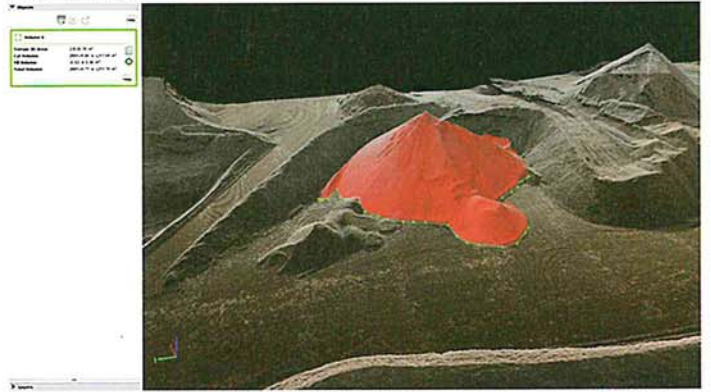
**■ デジタルサーフェスモデル**

**■ 3D点群**

**■ 等高線**

**■ オルソモザイク**

**■ 3Dテクスチャモデル**

**■ 体積計算**

**レイクラウド (rayCloud)※ 編集**

- 制度評価&制度改良
- GCP、チェックポイント&タイポイント編集
- カメラ表示&編集
- 3Dでブレークラインの注釈
- 資材置場などの注釈、計測
- CADモデリング

各画像の三角点を特定する為、投影時のエラーが減少し、精度が向上します。

※レイクラウド (rayCloud) オリジナル画像を3Dのポイントクラウドと組み合わせたコンセプト

**PC推奨スペック**

Windows 7, 8, 10, 64ビット  
 CPU クアッドコア、もしくはヘキサコア Intel i7 / Xeon  
 オープン GL 3.2 と 2GB RAM に対する《GeForce GPU》  
 ハードディスク:SSD  
 小規模なプロジェクト (14 MPの画像100枚以下) : 空容量 8GB RAM, 15GB HDD  
 ミディアムプロジェクト (14 MPの画像100~500枚) : 空容量 16GB RAM, 30GB HDD  
 大規模なプロジェクト (14 MPの画像500枚~2000枚) : 空容量 32GB RAM, 60GB HDD  
 大規模プロジェクト (14 MPの画像2000枚以上) : 空容量 32GB RAM, 120GB HDD

**お試し版について**

ご購入前に本製品をお試しいただけます。  
 ご希望のかたはお問い合わせくださいませ。